



# 少年メルダー隊通信

SHONEN MELDÖR TAI TSUSHIN

第23号

2015年

9月16日発行

# 貴之・友美 きんきゅう 帰国

世界各地をとびまわる貴之と友美が、このたび日本にきんきゅう帰国した。少年メルダー隊の三人が、貴之と友美に昆虫軍団の「なぞの四怪人」についてきいたぞ！



## カムシキューピール

友美「みんな、元気にしていたかな？」  
みどり「はい！みんなでいつもトレーニングをしているし、パトロールもばっかり！」  
貴之「たのもしいね。」  
あけみ「みんなでキュピール怪人の研究もしていました。」

貴之「怪人の研究？」  
だいち「これまで少年メルダー隊本部に送られてきた、キューピール昆虫軍団との戦いの報告書をもとに敵の研究をしていた貴之「それはすごい。」

みどり「だけど、昆虫軍団の中などでたたかつた四人の怪人のデータは詳しく残っていないの。」  
友美「そうだったのね。」  
あけみ「今日は、超音戦士メルダーが昆虫軍団のアジトで戦った四人の怪人の話をきかせて。」  
貴之「よし、わかった。じゃあまずは、島の中を見てもらおう。」

あけみ「ホタルつて、あんと光る、ロマンチックな昆虫でしょう？」  
貴之「本来、ホタルの光は発光物質によるもので電気によるものではないんだ。しかしこのホタルキューピールはホタルの発光器の仕組みを改良して電気をうみだしているようだ。」  
だいち「赤と黒のしましまがありやがだなあ。」  
貴之「カムムシキューピールの左手がびかつと光っているね！」

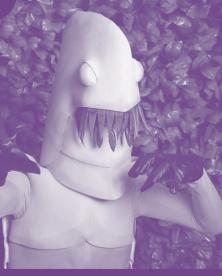
友美「カムムシキューピールとホタルキューピールは技は強力だつたんだけれどそのぶんパワーはおとつていたの。」  
貴之「メルドプラックのメルドストームがさく

めんとすごいむとおそらく、すぐ死んでしまうだろう。」  
友美「超音戦士メルダーも、かなりくせんしたのよ。そこへホタルキューピールが加わったの。」  
貴之「ホタルキューピールは毒ガスに苦しむ超音戦士メルダーを追いつめる

次号に続く



## バッタキューピール



## ノミキューピール

友美「メルドレッドがメルドフレイムをはなつたの。メルドフレイムの炎にひるんだいしづんのスキをねらつてメルドキツクで倒したのよ。」  
だいち「怪人たちも超音戦士メルダーにかかるればバッタニキューピーだね！すごいや！」  
貴之「あとは、君たちも知つているとおりさ。」  
あけみ「たくさんのがんばって、超音戦士メルダーはやつぱりすごいね。」  
みどり「キューピールに立

少年メルダー隊通信の発行日は奇数月16日です！これからも、みんなよろしくね！

だね！超音戦士メルダーはどうのうにして戦つたの？」

友美「メルドレッドがメルドフレイムをはなつたの。メルドフレイムの炎にひるんだいしづんのスキをねらつてメルドキツクで倒したのよ。」

だいち「怪人たちも超音戦士メルダーにかかるればバッタニキューピーだね！すごいや！」

貴之「あとは、君たちも知つているとおりさ。」

あけみ「たくさんのがんばって、超音戦士メルダーはやつぱりすごいね。」

みどり「キューピールに立